

清瀬の小児病院跡地に生育し、地域に愛されてきたアカマツ林が  
市民の憩いの場となるようにと 一般公開されました  
誰にでも、そこに行けばほっとできる そんな場所が必要  
ピッコロも みんなの居場所づくりに取り組んでいきます



### 「街に子どもの居場所を」

日本社会事業大学福祉援助学科  
内田 宏明


子どもにとっての「居場所」とは、どんなところでしょうか。当然ですが、ご家庭も、学校も、子どもにとって欠くことのできない居場所です。今、注目されているのは、家庭や学校以外の、「第三の居場所」を子どもたちが暮らしている街の中で持っているのか、どうかということです。

ここでいう「第三の居場所」の大きな価値は、“子どもが自分で選んで” 行くし、居る場所であるということですし、“自分らしく” 居ることができる場所です。かつて、子どもは身近な場所に秘密基地を持っていました。河川敷や雑木林、路地裏や場合によっては空き家など、様々な場所を子どもは発見し、秘密基地を作っていました。そこは大人には内緒の子どもだけの場所で、子どもだけの時間を過ごし、子ども同士の親密な関係性が育まれ、共に生きる仲間を形成する機会にもなっていました。しかし、近年の都市化及び防犯上の理由等で、近隣に秘密基地を持つことは大変難しい現状になっています。このような状況の中で、地域の大人たちが協力し合って、街の中に子どもが居場所を作れる環境を作っていくことが大きく期待されています。

街の居場所というのは、特定の制度や建築物（箱もの）を意味するものではありません。学童クラブや、子ども食堂、プレーパーク、場合によっては学習支援教室など様々な形式をとっています。どのような形式をとったとしても、子ども自身が主役であり、大人に居させられる場所ではなく子ども自身が選んだ場所であり、そこでは何をやるかで評価されるのではなく子どもがいること自体が尊重される必要があります。そして、そこでは他の場では得られない出会いや、体験があることが大切です。このような場所を作るのは、言葉でいうほど簡単なものではありません。地域の大人たち、大学生ボランティアの存在を欠かすことはできませんし、家庭や学校のご理解も不可欠です。そんな街の居場所がいっぱいある清瀬にしていきたいですね。

内田先生には、初めての指定管理となった3箇所の学童クラブの運営委員長を担っていただき、学生をボランティアで送り出していただくなど沢山の力を貸していただきました。引き続きお世話になります。

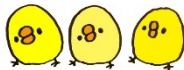




日本財団子ども第三の居場所コミュニティ事業  
メットライフ財団 助成を受けて  
居場所づくりに取り組みます！

市民活動センターのセンター長でもあられました土金さんの遺言は、「地域で支援活動をしている団体さんに自宅を利用して欲しい」というものでその意思を関工務店の社長さんが引き継ぎ、土地を買い取っていただきました。「ピッコロさん利用しない？」と声をかけてくださったことがきっかけで、前進することができました。

学校でもない、家でもない「子どもの第三の居場所」。子どもがホッとできる環境、安心できる場、何もしなくてもいい場、否定的なまなざしがない場、違う人たちと出会う場、人とつながれる場、誰もが寄り道して行ける場、美味しいご飯も食べられる……そんな場所を仲間と地域の人たちといっしょにつくっていきます！みなさんの力を貸してください！どうぞよろしくお祈りします。



引きつづき



ご協力ください

会員の皆さまには日頃より感染対策にご協力いただき、心から感謝しております。

年明け早々、市内小学校がオンライン授業となったり、保育施設の休園等が相次ぎましたが、支援の変更等のご対応ありがとうございました。

今後も、新型コロナウイルス感染症対策チェックリストを利用しての支援へのご協力をよろしくお祈りいたします。



きたさんとあそぼう！

子どもの最善の利益って？

K-net 子育てサポータースキルアップ講座 報告

1/13・20午前と1/22午前午後

講師に表現クリエイターであり聖心女子大学非常勤講師、子どもの権利条約31条委員会世話人の北島尚志さんをお招きし、前半は体や頭を使った集団遊び、後半は児童館職員時代「パンツマン！」として子どもに寄り添ってきたお話をお聞きしました。「子どもは子どもという時間を生きている」、「子どもは大人の準備期間ではない」など、子どもについての理解を深める貴重な時間となりました。今後も先生のお力をお借りして、学童クラブ職員や支援者の研修に取り組んでいきたいと思っております。

★北さんと遊ぶうに参加させて頂き、久しぶりに童心に戻り心から遊びを通し大笑いをし、体を動かすことの楽しさを実感しました。答えは1つではなく、遊びを通し子ども達で解決していく力を養い成長し、心が育っていくことを学ばせて頂きました。

★1 日目の研修は帰ったら子ども達と一緒に遊んでみたいことばかりでした。(略)…先生のお話を聞いていると、もっともっと子ども達のワクワクする気持ちを広げてあげたいと思いました。(研修後、子ども達と紙相撲をしたら「もう一度」といつても遊んでいました)

★研修会では・子どもって何だろう・大人の準備期間ではない・独特な時間を持っている・自分はどんな人間か探していく・人と人との間で生きていこうとする意欲を育てる等とても勉強になるお話が聞け、これから子ども達と接する中でとてもためになりました。

参加者の感想より

## 心の栄養

支援者 S.H

朝自宅に行き、Ｙちゃんとお母さんと一緒に保育園に送る支援をさせていただいています。

ピンポンを押すと「寒いので上がってください」と迎え入れてくださいます。Ｙちゃんの大好きなポケモンクイズをしながら歩いて向かいます。車の多い通りは注意しながらですが、笑顔の多いほのぼのとした時間です。

お母さんは「髪切ったね！似合うね」「そのマフラー暖かそうだね」と私のことを気遣ってくださいます。「お世話してあげる人がいるって、何かいいですよ！その人のことを考える時間って幸せですよ！」

家族想いのお母さんに、いつも幸せは身近にあることを気付かされます。  
今日もほっこり。ありがとうございます。



### 娘とは姉妹みたいです

利用者 T.T

娘は粉ミルクで育てました。

自分は精神薬を飲んでいて、精神薬を飲んでの母乳は研究段階ですと言われましたので、自信がなくてチャレンジを止めちゃいました。初回だけチャレンジしたら、食いついて来ました。可愛かった。

悔やんでいるのはそこだけで、あとは感謝ばかりです。娘の産前産後、旦那の実家で過ごさせて頂きました。甘えん坊で、躰の足りない嫁にへきえきしたと思います。

出産後、いろいろお祝い頂きました。ありがたかった。

受けるものに感謝が足らず、躓いたこともあります。育児は育母なのか、44歳でやっと半人前になれたと思います。

大人びた娘とは姉妹みたいです。これからも周りを頼りながらも精進もします。

娘は今年小学生です。

清瀬に越してきてよかったです。ありがとうございます。

### ホームビジターを利用して

利用者 A.K

今回の出産は里帰りせず、実家からのサポートも受けることが出来ないため、旦那と2人でイヤイヤ期真っ只中の2歳半の上の子と産まれてくる赤ちゃんのお世話をするに妊娠中から不安しかありませんでした。そんな中、今回利用させていただいたホームビジターを紹介してもらいました。ビジターさんとは育児についてだけでなくたわいもない話をしたり、下の子をベビーカーに乗せ近所を散歩したりしました。つどいの広場や図書館も紹介していただき、旦那も一緒に行くことが出来ました。一人では勇気が出ず出来なかったことがビジターさんのおかげで経験することができました。最初は家族以外の方からサポートを受けることにとっても抵抗がありましたが、今はビジターさんとの関わりがあったからこそ子育てが前向きに出来るようになったと思います。また、育児はサポートしてくれる人が多ければ多いほどいいと思いました。

今回地域と関わりを持って子育てすることの大切さやありがたさを知り、今後私も何かしらの形で地域へ貢献できたらいいなと思っています。



《会員状況 2022.3.1 現在》正会員 78 名・準会員 96 名・賛助会員 14 名（団体 2 名・個人 12 名）

◇2021 年度 3,000 円以上寄付者 牧野八郎 牧野ふみ子・・・ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

♥法人会員♥



新鮮こだわり中国料理

同心居



(株)関工務店



\* NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にぼち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょう銀行【口座名】 子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】 00190-6-602187

1 月～2 月の動き	— これからの活動予定 —
○ピッコロ △K-net、つどいの広場	◆ファミサポ HS=ホームスタート HV=ホームビジター
1/5(水)◆調整会議(市役所)△K-net 運営会議	3/2(水)10:00～・11:00～○定例会(けやきホールセミナーハウス) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)
1/10(月)△つどいの広場調整会議	3/6(日)10:00 HS ホームスタートスキルアップ△パパと一緒に音楽で遊ぼう(けやきホール 小ホール)
1/6(木)○定例会	3/7(月)9:15～ ◆調整会議(ころぼっくる) 9:30～△K-net 運営会議(事務所) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)
1/13(木)△ピッコロ人材育成研修【ワ-クショップ】	3/8(火)13:15～ ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)
1/14(金)△K-net 子育てひろば ○学童クラブ主任会議	3/9(水)10:00～ △リフレッシュ講座(ヨガ) (ころぼっくるホール)
1/14(金)17(月) ○介護サポート講習会	3/11(金) 9:30～ △K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
1/18(火) ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)	3/12(土)10:00～◆スキルアップ研修(生涯学習セン講座室 2)
1/19(水)○第三者評価フィードバック	3/15(火)14:00～ ○責任者会議(けやきホール第 3)
1/20(木) △ピッコロ人材育成研修【研修会】	3/18(金)10:00～ ○学童職員説明会(ころぼっくるホール)
1/21(金)ODD スキルアップ研修 ○市長面談	3/24(木)18:30～ ○第 63 回理事会(事務所)
1/22(土) △ピッコロ人材育成研修【ワ-クショップ】	3/25(金) ひょうたんライトづくり(清明小学童・四小学童)
2/1(火) ○正会員のつどい○第 62 回理事会	3/29(火)18:30～ ○ルーム運営委員会(事務所)
2/7(月) ◆調整会議△K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議	4/1(金) ○ルーム入園式(ピッコロルーム)
2/8(火) ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)	4/4(月) 9:15～ ◆調整会議(ころぼっくる)9:30～ △K-net 運営会議(事務所) 13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)
2/17(木)○要対協実務者会議	4/6(水) 10:00～・11:00～○正会員のつどい(けやきホール第 3)
2/18(金)△K-net 子育てひろば	4/8(金) 9:30～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
2/23(水)○東京都子供が輝く応援事業研修会	4/12(火)13:15～◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)
2/27(日)○// (アイレック会議室 1・2)	5/6(金) 10:00～・11:00～ ○定例会(けやきホール第 3)
	第 19 回 定期総会 6 月 12 日(日) 15:30～

《編集後記》  
清瀬市長の計報に寄せて  
赤ちゃんのチカラプロジェクトが「命の大切さを学ぶ授業」として二〇二二年度に市内全小中学校で実施となったことや傾聴と協働が主な活動となっている「ホームビジター派遣事業」も、当時市議であった渋谷金太郎氏が議会で取り上げてくださったのが運営のきっかけであった。  
これまでの感謝の気持ちと哀悼の意をここに表します。  
年度末のまとめ。活動の課題と対策を責任者会議にて話し合う。感染症課題に右往左往したこの二年。利用者と共に前に進んで来れたか。出来ないことを模索してきた。自身の働きにも目を向けて振り返りたい。  
日本からハ一七九キロ向こう、この地球で戦争が起きていく。遠くに住む隣人に思いを馳せる。